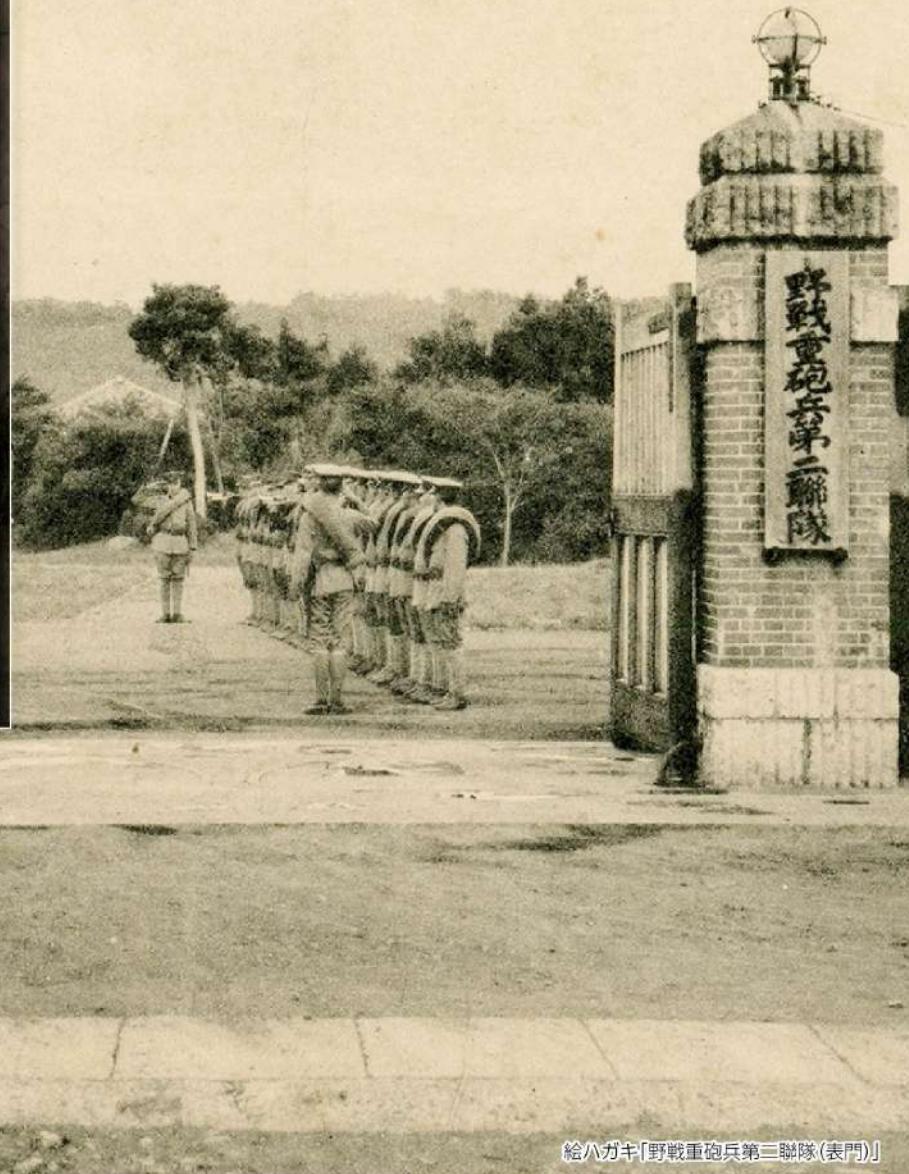


歴史資料から見る 三島と戦争

戦後八〇周年記念 三島市郷土資料館企画展



絵ハガキ「野戦重砲兵第三聯隊(表門)」

2025.7月5日(土)～9月28日(日)



三島市郷土資料館 Mishima City Local Museum

〒411-0036 静岡県三島市一番町19-3 市立公園樂寿園内

[TEL] 055-971-8228 [FAX] 055-971-6045

[開館時間] 9:00～17:00

[休館日] 月曜日(祝日の場合は翌平日)

[入館料] 無料(ただし樂寿園入園料として15歳以上300円、学生は学生証提示にて無料)



令和7年(2025年)は、アジア・太平洋戦争終結から80年を経た節目の年にあたります。

三島市では昭和34年(1959)に反核非武装化の「平和都市宣言」を行い、毎年8月6日の広島平和記念日、8月9日の長崎原爆の日、8月15日の終戦の日に、声の広報を通じて戦争犠牲者の冥福を祈り、平和の尊さを呼びかけてきました。

一方、世界では今なお戦争が続いており、戦下の国々では日々多くの命が失われ、人々は苦しい生活を強いられています。

郷土資料館では、戦後50周年の年にあたる平成7年(1995)に市民の皆様から多くの戦争関係資料をご寄贈いただき、企画展「三島と戦争」を開催しました。本企画展は、その際お寄せいただいた資料を中心に展示、紹介することで、改めて過去の戦争について考え、平和への思いを深める機会としていただきたく企画したものです。



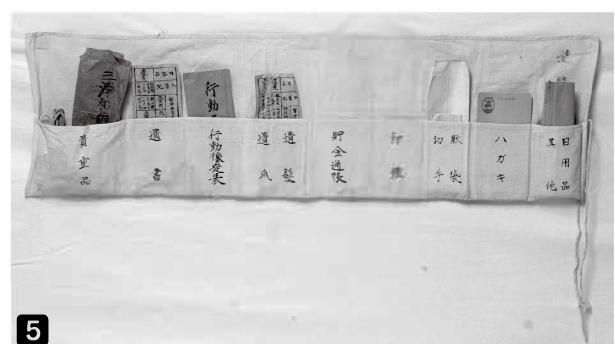
1



2



3



5



4

1. 金属製品の回収・生産抑止により登場した陶製の水筒
2. 昭和 17 年 金属製品回収のため失われた三島宿の時の鐘（絵ハガキ）
3. 昭和 18 年 田方商業学校の学生による勤労奉仕（大場川の改修工事）
4. 昭和 17 年 三島競馬場で行われた軍用保護馬による鍛錬馬競走のポスター
5. 貴重品や遺爪・遺書などを入れて携行した整理袋

8月～9月の郷土教室

開催時間 10:00～12:00・13:00～14:30

申込不要・
参加費無料

8月2日(土) 楽寿園の自然

ドングリ工作
・葉っぱの
拓本カード
づくり



9月6日(土) 紙漉き体験

紙を漉いて
オリジナル
ハガキを
つくろう

(協力:三島ゆうすい会)

